

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

素材の力を引き出し、社会の快適をモノづくりで支える

連結売上高
6,200億円事業利益
320億円ROIC
10%以上ROE
9%以上

② 中長期の経営戦略

1. EV対応製品の開発・拡販

ファインシュライト・MIF・車載用輻射ヒーターなど電費・航続距離課題の解決製品を提供

3. 親会社との連携強化

2026年2月完全子会社化を契機に研究開発・営業・生産の連携とシナジー創出を加速

2. 防振ゴム事業の進化

エンジンマウントからモーターマウント・eAxeマウントへ進化させグローバル拡販を推進

4. 新規事業領域への挑戦

インテグリカルチャーと細胞農業向け培養バッグ共同開発、J4CE参画で循環経済推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 米国関税政策・地政学的リスクによる資源価格上昇・調達懸念への対応
- ・ 為替変動への柔軟な経営基盤構築

② 欧州事業の課題

- ・ 欧州の業績低迷は重要な経営課題として認識
- ・ 売価改善・受注活動・原価改善による収益性の改善が必要

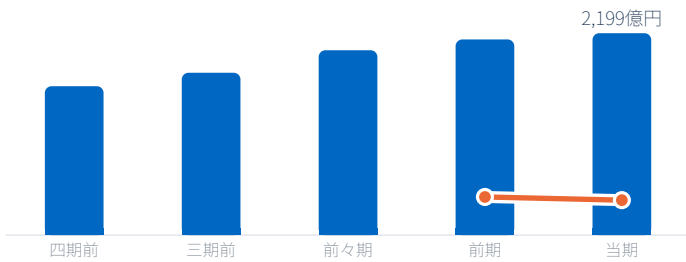
③ DX人材育成

- ・ DXコア人材100人・データ分析人材700人の育成（3年間累計）
- ・ 業務プロセスのデジタル化推進

面接で使えるポイント

- ・ 2029年創立100周年に向け『理工のチカラを起点に社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける…
- ・ EV時代の課題解決製品『ファインシュライト』『MIF』やトヨタ新型bZ4Xに採用される冷却配管用樹脂チューブなど…
- ・ 細胞農業・循環経済など新領域への挑戦と、住友電気工業との完全子会社化による協業体制の強化で成長を加速

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,532億円営業利益率
5.8%財務健康度
52点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 66.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
756万円平均年齢
40.6歳平均勤続
14.9年女性管理職
2.2%男性育休
100.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

